石川県保険医協会 歯科学術講演会

周術期口腔ケアの有効性を検証する

―医科歯科連携を進めるために―

と き　**11月4日(日) 午前10時～12時30分**

ところ　ホテル金沢　4階　エメラルド　（金沢市堀川新町 1番1号　TEL:076-223-1111）

講 師　**大田 洋二郎 氏**　**静岡県立静岡がんセンター 歯科口腔外科部長**

対　象　会員、会員医療機関の スタッフ、コ・メディカル（定員100人。定員になり次第締め切ります）

参加費　無 料（申込 必要）

～ ご案内 ～

医師、歯科医師、コ・メディカルのみなさんへ

今年７月にBS-TBSで放送されました「ヒポクラテスの誓い」をご覧になった先生もおられると思いますが、今回ご講演いただく静岡がんセンター歯科口腔外科部長の大田洋二郎先生は、長年にわたり、がん治療の口腔ケアに戦略的に取り組んでこられ、この分野のパイオニア的存在です.

がん緩和病棟でも口腔ケアを精力的に推進されており、患者の権利・尊厳を守るべく、最期まで自然な形で食事ができることを目標に掲げて取り組まれており、今回は医科・歯科連携に意義深い講演となると思います.

ぜひ、医科の先生方に、ご参加いただきたくご案内いたします.

言うまでもなく、歯科医師や歯科衛生士の皆様にとっても、具体的な口腔ケアの実践は避けて通ることのできないきわめて重要な手技です。全ての歯科医療従事者にもお聞きいただきたい内容となります.

また、大田先生は「口腔ケアリンクナース制度」を立ち上げ、実際の口腔トラブルの最前線に立つ看護師に口腔ケアの普及を推進されておられ、看護師の皆様にとっても明日から現場で役立つ内容になるかと思います.

◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇　◇

今年の歯科診療報酬改正では周術期の口腔機能管理が新設されましたが、普及・維持には医科・歯科の連携が欠かせません. 先生は既に口腔ケアを通じて院内の医科の先生に絶大なる信頼を得ており、この連携に関する有意義なご提案をいただけるものと思います. 先生は、「患者さんが口から食事をとり、それが病気を乗り越える源になる」とおっしゃっておられます. 長年のご経験に基づく、**エビデンスを持った口腔ケアの重要性**をお話しいただけるまたとない機会です. 会員をはじめとする多くの医療従事者の皆様のご参加を期待します.

石川県保険医協会
金沢市尾張町2-8-23　太陽生命金沢ビル8階
ＴＥＬ　076-222-5373　　ＦＡＸ　076-231-5156
Email　ishikawa-hok@doc-net.or.jp

■周術期口腔ケアの有効性を検証する
―医科歯科連携を進めるために―

2012年 11月4日（日）10：00～　ホテル金沢にて
講師：大田洋二郎先生

申込締切
10月29日(月)

参加申込書

- このまま切り取らずにFAXを送信して下さい　⇒　FAX　076-231-5156(保険医協会宛)
- 電話、メールでの申し込みも可能です

① 医療機関(団体)名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　② 電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

参加者名	職 種　○で囲んでください
	歯科医師 ・医師・ 歯科衛生士・その他（　　）
	歯科医師 ・医師・ 歯科衛生士・その他（　　）
	歯科医師 ・医師・ 歯科衛生士・その他（　　）

石川県保険医協会
TEL　076-222-5373　／　FAX　076-231-5156　／　Email　ishikawa-hok@doc-net.or.jp